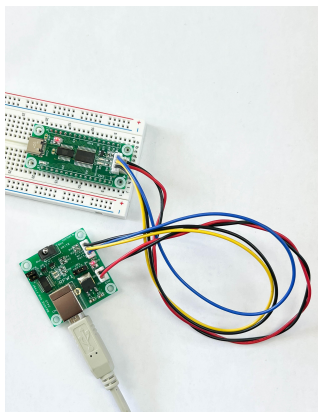


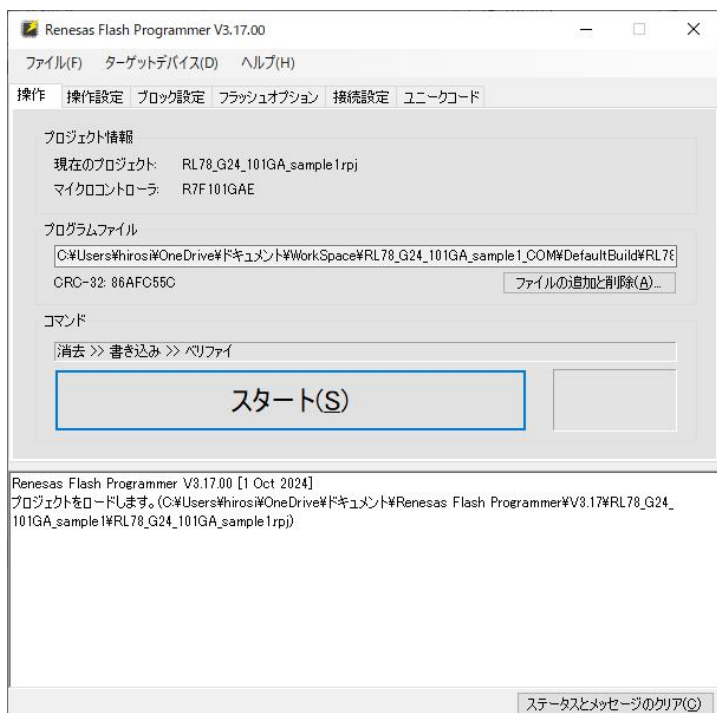
ルネサスフラッシュプログラマで RL78_G24_101GA ボード用サンプルプログラムの使い方 2025. 03. 06

無償でダウンロード出来る RenesasFlashProgramer で RL78_G24_101GA ボードを書き込む手順を示します。

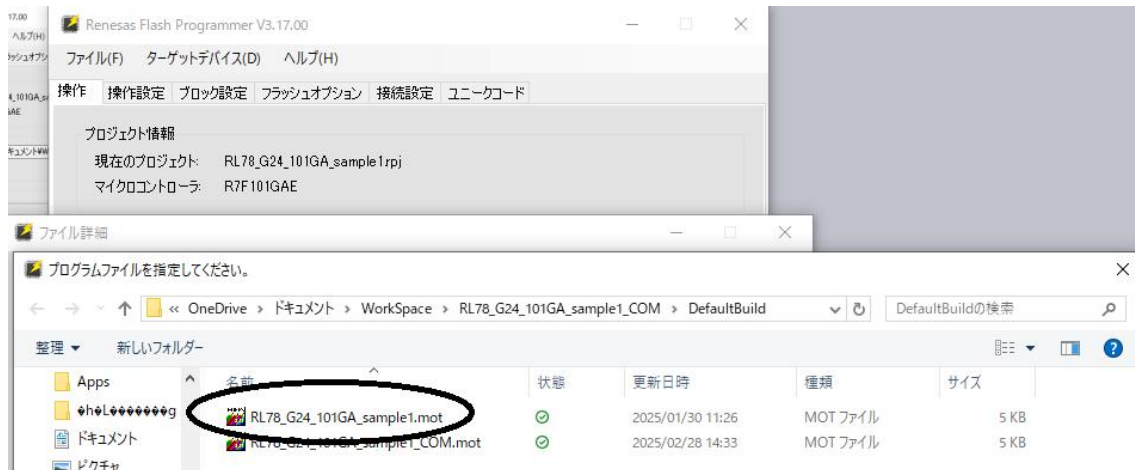
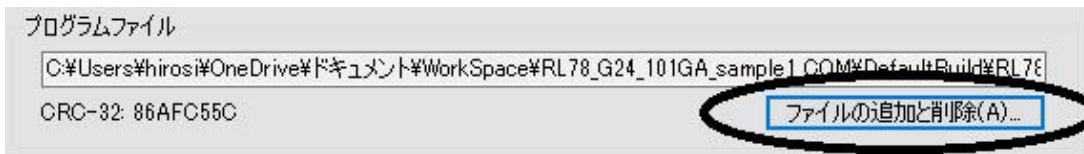
ハードウェアは弊社 RFW1 が必要です。添付の 2 本のケーブルを両方とも CPU ボードに刺してください。RFW1 のトグルスイッチは WRITE 側に倒します。



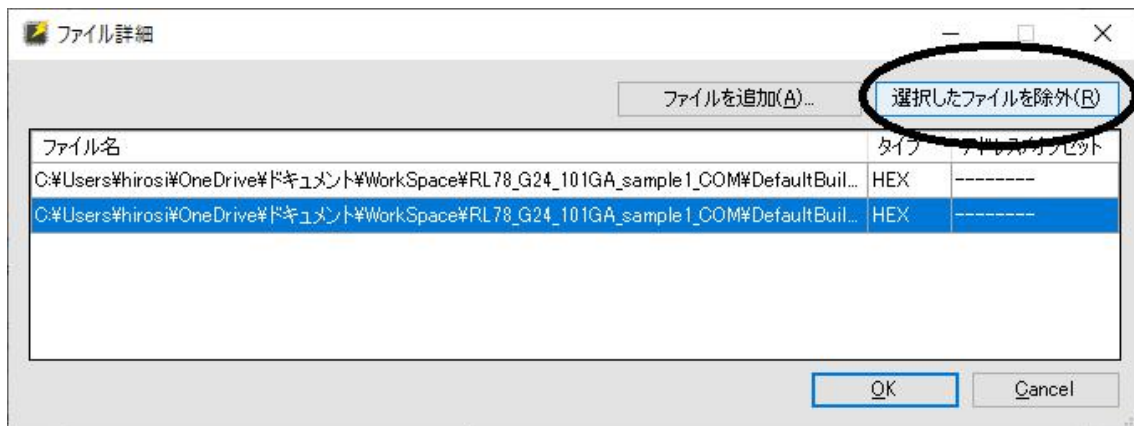
RenesasFlashProgramer を立ち上げます。

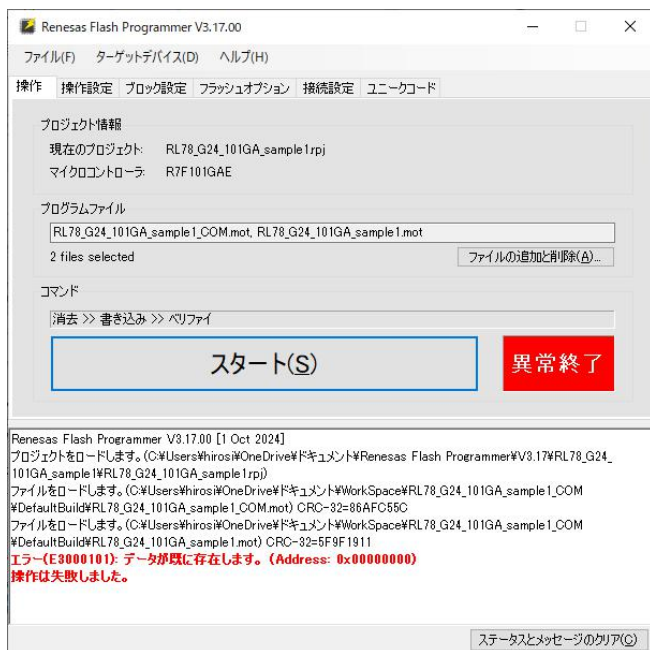


このソフトはソフトのディレクトリまで管理していますから、ダウンロード、解凍した RL78_G24_101GA_sample1.mot をそのディレクトリで追加する必要があります。



ファイル詳細が2つになりますので、下の初めから入っていたファイルを除外します。

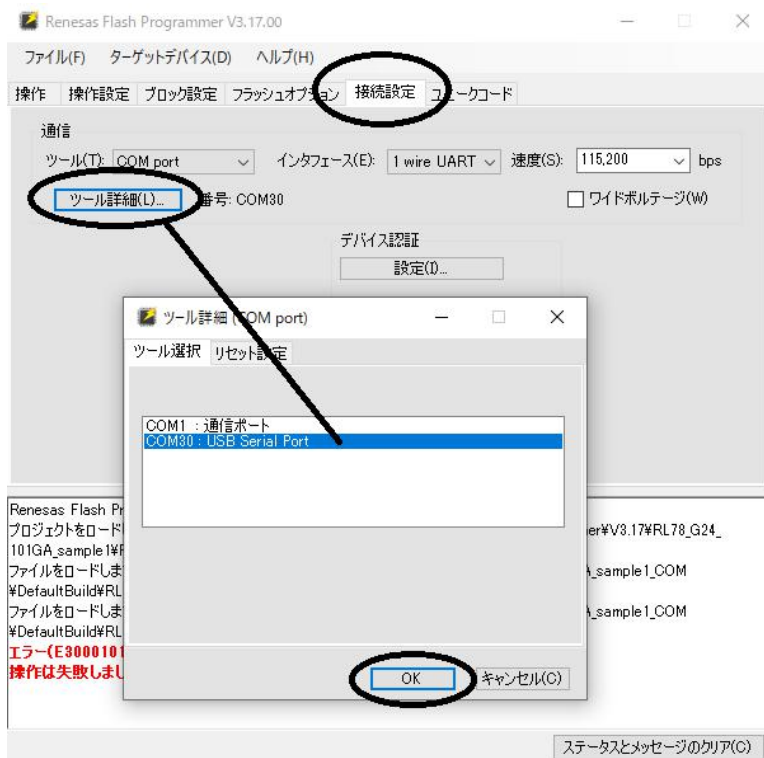




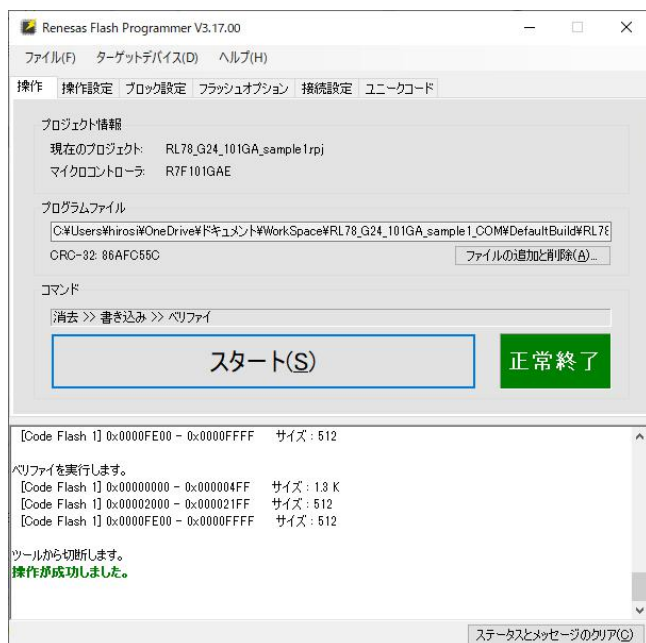
スタートをクリック。

通常、エラーが出ます。理由はプログラムが作られた環境とお客様の PC 環境で COM 番号が違うからです。

そこで、接続設定→ツール詳細→お客様の COM 番号を選択してください。OKで終了。



再び、スタート。



成功すると、正常終了が表示されます。

RFW1のトグルスイッチをRUN側に切り替えると書かれたプログラムで動作します。

開発環境を開かないで書き込みできますので、量産時、バージョン管理、機密保持、開発環境の変化等々様々な問題に対応できると思います。

有限会社ビーリバーエレクトロニクス

info@beriver.co.jp